

教育委員会の役割

自ら主体性を持って学び、可能性に挑戦すること、成長することに喜びを感じ、かつ思いやりをもって人とふれあうことに豊かさを感じ、協働により未来の地域社会を担う市民を育むことを理念に、教育の推進に関する業務を行っています。

教育プランに掲げる基本方針

- 方針1 未来を切り拓く力の育成
- 方針2 学校・家庭・地域の連携・協働による地域教育力の向上
- 方針3 学びを繋げる学校づくり
- 方針4 豊かな心と体の育成
- 方針5 学ぶ機会の保障
- 方針6 学び合いを通じ、持続可能な地域社会づくり
- 方針7 ふるさといしかりを学ぶ機会の充実

施策

【学校教育部】

- ① 確かな学力・新しい時代に必要となる資質・能力の育成(次長班)
- ② 安全・安心な教育環境の整備(総務企画課)
- ③ 学校運営の改善(学校教育課)
- ④ 学びのセーフティネットの構築(教育支援課)
- ⑤ 健康・食育の推進(給食センター)

【社会教育部】

- ① 生涯学習及び芸術文化活動の推進(社会教育課・公民館)
- ② 学校・家庭・地域の連携・協働(社会教育課ほか)
- ③ 文化財の保護・保存・活用の推進(文化財課)
- ④ 読書活動の推進・図書館サービスの充実(市民図書館)

① 確かな学力・新しい時代に必要となる資質・能力の育成(次長班)

複雑化・多様化し、変化の著しい社会の中で生きるために重要な「確かな学力」を身につけるため、主体的・対話的で深い学びの実現に向け取り組みを進めるほか、一人ひとりの学習の習熟度に応じた指導を行い、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図ります。

【主な取組】

- ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改革
- ・AIドリルなどの家庭学習への活用
- ・教員の研修の充実 など

指標	実績(令和6年度又は7年度)	目標
CRT 標準学力調査において、調査科目全体の全国平均に対する石狩市の小学校5年生、中学校2年生の割合	小 5 97.3% 中 2 91.8%	↑
全国学力・学習状況調査において、授業研究や事例研究等、実践的な研修をよく行っていると回答した学校の割合	小 90.0% 中 85.7%	↑

② 安全・安心な教育環境の整備(総務企画課)

安全・安心な教育環境を作り出すため、中長期的な視点から、計画的に学習活動の基盤となる学校施設・設備の整備を行っていきます。

【主な取組】

- ・普通教室、職員室等へのエアコン整備
- ・老朽化施設の計画的な改修・整備
- ・バリアフリー化推進計画の策定
- ・中一ギャップの解消を目指した小中の連携・一貫教育の推進
- ・通学路交通安全プログラムに基づく、点検・対策の実施 など

指標	目標
市内学校施設への冷房設備整備	令和8年度末までに全中学校の普通教室・職員室へエアコンを設置する。
紅南小学校の大規模改修	令和9年度末までに施設の大規模改修と体育館への冷房設備整備を行う。

③ 学校運営の改善(学校教育課)

教員のこれまでの働き方を見直し、子どもたちと向き合う時間や自らの学びを深めるための時間を確保し、「質の高い学び」と「持続可能な学校運営」の実現を図るため、「働き方改革推進計画(第3期)」に基づき、実効性の高い働き方改革を推進します。

【主な取組】

- ・働き方改革の視点を取り入れた「学校経営方針」や「重点目標」設定
- ・校務DXの推進
- ・生成AIの適正な利活用
- ・部活動指導員の積極的な活用 ほか

指標	実績(令和6年度又は令和7年度)	目標
時間外勤務時間が年間360時間を超える教員の割合	47.8%	↓
部活動指導員の確保	5名	↑

④ 学びのセーフティネットの構築(教育支援課)

誰一人取り残されず、全ての人の可能性を引き出す共生社会の実現に向けた教育を推進します。また、全ての児童生徒が適切に学習できる機会を享受できるように特別支援教育を充実させるほか、いじめや不登校による学習機会の喪失を避けるための取り組みを推進します。

【主な取組】

- ・医療的ケア児の受入れ体制の充実
- ・通級指導教室・校内教育支援センターの設置拡充
- ・スクールカウンセラーによる支援拡充 ほか

指標	実績(令和6年度又は7年度)	目標
全国学力・学習状況調査において、「いじめはどんなことがあってもいけないことだ」と思っている小学校6年生、中学校3年生の割合	小6 88.4% 中3 82.8%	↑
不登校児童生徒のうち、学校復帰につながられた人数	125人	↑

⑤ 健康・食育の推進(学校給食センターほか)

生活習慣・運動習慣の改善を図るため、健康教育の充実に努めるほか、安心・安全な学校給食の充実に図り、食に関する指導の充実に図ります。

【主な取組】

- ・学校給食「いしかりデー」の開催
- ・「食に関する指導」の充実
- ・朝食摂取率向上に向けた啓発 など

指標	実績(令和7年度)	目標
全国学力・学習状況調査において、朝食を毎日食べている小学校6年生、中学校3年生の割合	小6 88.8% 中3 84.2%	↑

社会教育部 各施策の詳細

① 生涯学習及び芸術文化活動の推進(社会教育課・公民館)

地域の実態に即した学習環境づくりや学習成果を活用する仕組みづくりなど、生涯学習社会の構築に向けた社会教育の充実に取り組みます。

公民館を拠点に、市民が芸術文化を身近に接する機会の提供と、芸術文化活動を生涯にわたって続けられる環境づくりを進めます。

【主な取組】

- ・「いしかり市民カレッジ」「石狩シニアプラザはまなす学園」の推進・支援
- ・社会教育施設等の有効的な活用(市民図書館との連携)
- ・市民文化祭開催の支援
- ・公民館講座の充実(家庭教育・デジタルリテラシー講座等)
- ・「情操プログラム」(あい風コンサート・The music)などの開催 ほか

指標	実績(令和7年度)	目標
市教委が主催・共催・後援するコンサート等の実施回数	28件	↑
市民文化祭の参加者及び入場者数	2,612人	↑

② 学校・家庭・地域の連携・協働(社会教育課ほか)

家庭において適切な生活習慣や学習活動を身に付けるための支援に取り組むほか、学校以外でも学びの機会を創出するため、地域学校協働活動において放課後学習等の支援を行います。

【主な取組】

- ・「生活リズムチェックシート」の活用推進
- ・コミュニティ・スクールによる地域と連携した学校運営
- ・地域学校協働活動
- ・スマートフォン依存改善プログラムの実施 など

指標	実績(令和7年度)	目標
全国学力・学習状況調査において、学校の授業以外に、普段(月～金)1日当たり1時間以上勉強(学習塾や家庭教師によるものを含む)している小学校6年生、中学校3年生の割合	小6 59.0% 中3 56.4%	↑
全国体力、運動能力、運動習慣等調査で学習時間以外のスクリーンタイム1日当たり2時間以内と答えた小学校5年生、中学校2年生の割合	小5 男20.4% 女25.0% 中2 男13.0% 女11.8%	↑
地域学校協働活動に携わるボランティアの人数	2,032人	↑

③ 文化財の保護・保存・活用の推進(文化財課)

将来、様々なステージで活躍する子どもたちに、石狩の歴史、文化等をしっかり伝え、ふるさと石狩に愛着と誇りを持てるように、「ふるさと教育」を推進します。また、文化財を適切に保護・保存するとともに、市指定文化財を活用し、文化財に親しむ機会やふるさとを学ぶ機会を提供します。

【主な取組】

- ・資料館等を活用した学習活動の推進と各種テーマ展、体験講座などの開催
- ・指定文化財の活用と新たな指定に向けた調査
- ・文化財、標本等の保管・収蔵庫の整備
- ・旧石狩小学校への地域資料の集約化 など

指標	実績(令和6年度)	目標
ふるさと学習に関する講座等の開催数	9件	↑
資料館の延べ入館数	3,277人	↑

④ 読書活動の推進・図書館サービスの充実(市民図書館)

「図書館まつり」「科学の祭典」など幅広い世代が親しめる各種イベントを開催するほか、エレベーター改修や書架増設など、誰もが安心して利用できる図書館の環境整備を進めます。

また、こども園等と連携した幼少期からの読書習慣の定着を図るとともに、学校図書館ではタブレット版検索システムや電子書籍の活用促進、学校司書による専門的な支援などを行い、紙とデジタルを活かした読書・学習環境の向上を図ります。

【主な取組】

- ・授業での市民図書館、学校図書館、学校司書の活用
- ・学校図書館の「学習・情報センター」機能の強化
- ・ブックスタート、読み聞かせなど発達段階に応じた読書習慣を育む取組
- ・地域の歴史や情報を伝える資料の収集・提供
- ・図書館司書研修による地域資料活用やレファレンスサービスの充実
- ・図書館まつり、科学の祭典など図書館の魅力を発信するイベントの充実
- ・地域資料のデジタル化や、北海道立図書館との連携による電子書籍活用
- ・こども司書講座、調べる学習コンクールの実施 など

指標	実績(令和6年度)	目標
学校司書配置校の児童一人当たりの平均貸出冊数	36冊	↑
地域行政資料の蔵書点数	34,741点	↑
市民図書館(本館)の延べ入館者数	192,478人	↑
レファレンス(調べもの)を受けた件数	13,846件	↑

石狩市教育委員会事務局組織図

